

静岡県立総合病院泌尿器科

< プログラム類型 >

基本コース(泌尿器科)

< プログラム概要 >

静岡県立総合病院泌尿器科を基幹施設とするプログラム。泌尿器科における標準治療や先進的な医療を経験し学ぶとともに、地域医療を担う連携病院での研修を経て、泌尿器科専門医として静岡県の医療を支える人材育成を目的とする。

< 取得できる資格 >

日本泌尿器科学会専門医

< 現時点の受入見込数 >

5人/年

< 具体的なコース >

← うち、4年間を医師不足地域で勤務 →

初期研修 2年	後期(専門)研修 4年	後期(専門)研修後(県内病院勤務) 3年
県内病院	下記病院のうち、2か所以上に勤務	勤務する医療機関については、医師不足地域での勤務が4年間となるよう、県とプログラム設置機関とで協議し、県で指定します

< 勤務する医療機関 >

医師少数区域は今年度策定する医師確保計画で決定

二次医療圏	後期(専門)研修	後期(専門)研修後
賀茂		上記のとおり
熱海伊東		
駿東田方	沼津市立病院、県立静岡がんセンター、順天堂大学医学部附属静岡病院	
富士	富士市立中央病院	
静岡	静岡県立総合病院、静岡県立こども病院、静岡市立静岡病院、静岡市立清水病院、静岡赤十字病院、静岡済生会総合病院、静岡厚生病院	
志太榛原	市立島田市民病院、榛原総合病院、焼津市立総合病院、藤枝市立総合病院	
中東遠		
西部	浜松労災病院、市立湖西病院、総合病院聖隷浜松病院	